

外部評価

平成 28 年度 中央区立日本橋小学校 外部評価報告書

評価委員：

池田委員長、木通副委員長、東委員、永田委員、岩上委員、今江委員、河合委員
報告書作成者：池田委員長

評価時期 平成 29 年 3 月

1 重点目標の評価

【重点目標 1 について】

- ・来校時に気持ちのよい挨拶をしてくれる児童が増えてきていると感じている。挨拶については、地域でも意識して子どもたちに働きかけていきたい。
- ・保護者会・懇談会等を学校が開催し、保護者と連携しているのはとてもよいと思う。継続してほしい。

【重点目標 2 について】

- ・自分の考えをもち、それを表現できることはこれからの世の中で求められること。公開授業の中で、自信をもって、発言、発表している子どもたちの姿を多く見ることができ、取り組みの成果の一端が表れていると感じることができた。

【重点目標 3 について】

- ・教員や高学年児童の取り組みによって、残さずに食べることやきれいに片付けることに対する意識が高まっているのはよいこと。

2 今後の改善に向けた意見

- ・挨拶や時間、ルールを守ることについて、大人が範を示すことは大切。更なる向上目指して、取り組みを続けてほしい。
- ・家庭での自主学習について、習慣化や質の向上につながるよう、どのような学習をすればよいのか、学年や発達段階に応じた、学習の内容や課題の例などを示してほしい。

3 その他の意見

○児童への対応について

- ・アンケートの結果で自己評価が低い児童に対して、理由や原因を明確にし、改善に向けた支援を行うことで、自己肯定感が向上し、より良い学校生活になると思う。
- ・児童アンケートの内容が、児童にとっては回答しにくいものもある。文言の修正など検討が必要ではないか。

○改修工事について

- ・保護者の心配を受け止め、安全に十分配慮し進めてほしい。

○特別支援教室について

- ・29年度に開設される教室について、具体的な説明をお願いしたい。
- ・支援の必要な児童にとって個に応じた指導が充実することはとてもよい。